



担任 のぞみ 尚代 佳代子 千絵 たまみ

梅雨明けが待ち遠しい季節となりました。子ども達にとっては雨も遊びになるようで、園庭にできた水たまりで足踏みしたり、手で触ってみたりと梅雨ならではの遊びを楽しんでいます。さて、りす組になり3ヶ月経ちました。入園・進級した頃は、環境に慣れず泣いたり、保育士に抱っこを求めていた子ども達も今では、登園からニコニコ笑顔！！自分の好きな遊びを見つけて、楽しみ、安心して過ごしている様子に嬉しく感じます。これからは、りすぐみだよりを通じて、子ども達の園の様子を楽しく伝えていきたいと思います。

『そとあそび、たのしい～♪』

外遊びが好きな子ども達。「外行くよー。」の声かけに、すぐに反応し「まだかなあー。」とドアの前で待っています。外遊びでは、滑り台・砂場遊び・芝山など、自分で遊びたいものを見つけ走って遊びに行きます。体を思いっきり動かし遊ぶことが楽しいようです。時には、他のクラスが虫探しをしている姿を見て興味津々！！子ども達も虫かごを持ち、「むしいるかなあー。」と保育士と一緒に探したり、怖いながらも手に乗せて見たりと自然の中でしか経験できないことを楽しんでいます。また、カエルを見つけた時には、一緒にカエルの歌を歌い追いかけることもあり、子ども達の可愛らしい一場面でした。子ども達は目に映る物全てに「何だろう。」「触ってみよう。」「やってみよう。」と興味を示しているので、子ども達の中での発見や面白さを一緒に共有していきたいと思います。



『いろいろおぼえてきたよ～！』

朝の会を始め、季節の歌や朝の歌などを振り付け付きで歌い、楽しく参加しています。「朝の会が始まる！」と分かるようになった場所に座り、何が始まるかワクワクしている様子。朝の会の中で「今日の天気は？」と子ども達に尋ねると、「晴れです。」と手で大きく丸を作って教えてくれます。毎日の習慣や日々の活動で、子ども達が覚えてくれたり、成長を感じることができます。また、絵本の時間では、子ども達は「はらぺこあおむし」や「おめんです」が大好きで、リクエストすることもあります。絵本を読み始めると絵本の中のフレーズを覚えているようで、保育士の読み聞かせに合わせて大きい声で真似することもあります。絵本や保育士・友達との会話の中で少しずつ言葉を覚え、まだはっきりとは分かりませんが一生懸命言葉で伝えようとしてくれる子もいます。これからも子ども達の言葉や会話に耳を傾け、言葉のシャワーを心地よく浴びせながら、りす組ならではの会話を一緒に楽しんでいきたいと思います。



★これまでの取り組み★

- ・毎月の製作 4月（さくら）
5月（キャベツとあおむし）
6月（カタツムリ）
- ・戸外、室内遊び・散歩
- ・保育参観・夏祭り袋作り（足形）

★これからの取り組み★

- ・毎月の製作
- ・室内、戸外遊び・プール、水遊び
- ・夏祭り・運動会の練習